

【 救急法 コース一覧 】

《 申込用紙はこちらをクリック 》

日本赤十字社大阪府支部
令和3年4月

No	コース名	時間	対象	内容		費用	その他
1	心肺蘇生・AEDコース	60分	高校生以上	講義	「一次救命処置について」 ・心肺蘇生の重要性 ・AEDを用いた除細動	A 小冊子53円／受講者1人 B 指導員派遣費3,000円／指導員1人 C 消耗品代82円／受講者1人 D 受講証代100円／受講者30人（希望制）	・人形・AED1セット／1人で貸し出します。 ・資材に限りがあるため、定員は6名～20名程度とします。 ・ 当面の間、人工呼吸の実技練習は行いません。 ・YouTube「【日本赤十字社】一次救命処置(BLS)」を事前に視聴願います。 （可能であれば、講習中も投影できるように準備をお願いします。）
				実技	・胸骨圧迫 ・気道確保 ・AEDを用いた除細動		
1-2	心肺蘇生・AEDコース （オンライン）	60分	高校生以上	講義	「一次救命処置について」 ・心肺蘇生の重要性 ・AEDを用いた除細動	A 小冊子53円／受講者1人 B 指導員派遣費3,000円／指導員1人 C 消耗品代82円／受講者1人 （②人形・AEDの貸出を行う場合） D 受講証代100円／受講者30人（希望制）	・平日10時～17時の時間帯でお申し込みください。 ・資材の準備方法を①・②からお選びください。 ①《手軽に》以下の物をご準備ください。 空の2Lペットボトル、カード2枚（ポイントカード等）、 Tシャツ等上衣1枚（任意） ②《本格的に》人形・AED貸出、（最大20セット程度） ・参加に必要なパソコン、タブレット等をご準備ください。
				実技	・胸骨圧迫 ・気道確保 ・AEDの使い方		
2	けがと急病コース	60分	高校生以上	講義	「急病等の対応について」 ・手当の基本 ・急病、熱中症 ・きず、骨折の手当	A 小冊子53円／受講者1人 B 指導員派遣費3,000円／指導員1人 D 受講証代100円／受講者30人（希望制）	・ 当面の間、実技練習（搬送・手当）は行いません。
3	熱中症コース	60分	高校生以上	講義	「熱中症の対応について」 ・熱中症 ・一次救命処置	A 小冊子53円／受講者1人 B 指導員派遣費3,000円／指導員1人 D 受講証代100円／受講者30人（希望制）	・YouTube「【日本赤十字社】一次救命処置(BLS)」を事前に視聴願います。
4	熱中症コース （一次救命処置含む）	90分	高校生以上	講義	「熱中症の対応について」 ・熱中症 ・一次救命処置	A 小冊子53円／受講者1人 B 指導員派遣費3,000円／指導員1人 C 消耗品代82円／受講者1人 D 受講証代100円／受講者30人（希望制）	・人形・AED1セット／1人で貸し出します。 ・資材に限りがあるため、定員は6名～20名程度とします。 ・ 当面の間、人工呼吸の実技練習は行いません。 ・YouTube「【日本赤十字社】一次救命処置(BLS)」を事前に視聴願います。 （可能であれば、講習中も投影できるように準備をお願いします。）
				実技	・胸骨圧迫 ・気道確保 ・AEDを用いた除細動		
5	児童・生徒のための 救命手当短時間コース	45～50分 （1限分）	小学生 （高学年以上） 中学生	講義	「一次救命処置について」 ・心肺蘇生の重要性 ・AEDを用いた除細動	B 指導員派遣費3,000円／指導員1人 D 受講証代100円／1クラス（希望制）	・人形1個／1人で貸し出します。 ・クラス単位で実施します。 ・教材（A4プリント1枚）の印刷を人数分お願いします。
				実技	・胸骨圧迫		

※会場は受講者同士の間隔が1～2mとれる広さを準備してください。広さが確保できない場合は参加人数のご検討をお願いします。
※休憩時間を1時間以上取る場合、受講者が入れ替わる場合は、講習時間に関わらず複数の講習として取り扱います。

【 水上安全法 コース一覧 】

《[申込用紙はこちらをクリック](#)》

日本赤十字社大阪府支部
令和3年4月

No	コース名	時間	対象	内容		費用	その他
6	水の事故防止コース	60分	高校生以上	講義	「水の事故防止」 ・水の事故防止 ・監視 ・泳がないで救助する方法	A 小冊子53円／受講者1人 B 指導員派遣費3,000円／指導員1人 D 受講証代100円／受講者30人（希望制）	・当面の間、実技練習（救助）は行いません。
7	水の事故防止コース (一次救命処置含む)	120分	高校生以上	講義	「水の事故防止」 ・水の事故防止 ・監視 ・泳がないで救助する方法 「一次救命処置について」 ・心肺蘇生の重要性 ・AEDを用いた除細動	A 小冊子106円／受講者1人 B 指導員派遣費3,000円／指導員1人 C 消耗品代82円／受講者1人 D 受講証代100円／受講者30人（希望制）	・人形・AED1セット／1人で貸し出します。 ・資材に限りがあるため、定員は6名～20名程度とします。 ・当面の間、人工呼吸の実技練習は行いません。 ・YouTube「【日本赤十字社】一次救命処置(BLS)」を事前に視聴願います。 （可能であれば、講習中も投影できるように準備をお願いします。）
				実技	・胸骨圧迫 ・気道確保 ・AEDを用いた除細動		
8	着衣泳コース	45～50分 (1限分)	小学生 (高学年以上) 中学生	実技	・着衣泳 ・ペットボトルを使った浮き身	B 指導員派遣費6,000円／指導員2人 D 受講証代100円／1クラス（希望制）	・学校でプール授業を行っている場合に限り、クラス単位で実施します。 ・泳げない児童、生徒のフォローを学校でお願いします。 ・空の1.5L～2Lペットボトル、濡れてもよい清潔な服（長袖・長ズボンが望ましい）、泥を落とした靴（運動靴が望ましい、上履きは不可）を準備願います。

※会場は受講者同士の間隔が1～2mとれる広さを準備してください。広さが確保できない場合は参加人数のご検討をお願いします。
 ※休憩時間を1時間以上取る場合、受講者が入れ替わる場合は、講習時間に関わらず複数の講習として取り扱います。